

第3期 奈良県がん対策推進計画 概要

【計画の位置づけ、根拠法令等】

がん対策基本法第12条に基づく法定計画
「なら健康長寿基本計画」「奈良県保健医療計画」と整合する計画

【計画期間】

平成30年度から令和5年度までの6年間

【策定の趣旨】

国の第3期計画の考えに基づきつつ、県の第2期計画の現状と課題から必要な取組を明らかにし、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図る

基本理念

がんにならない、がんになっても安心できる奈良県

全体目標

めざすところ 「がんで亡くならない県、日本一」

【数値目標】

がん75歳未満年齢調整死亡率 27%減少
72.3 (H27) → 52.8 (R9)

1 がんにならない、がんで若い人が亡くならない

2 すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる

3 すべての県民ががんを知り、がんに向き合い、希望を持って暮らせる地域共生社会をつくる

分野別施策

がん予防・早期発見

がん予防

めざす姿：県民ががん予防に取り組み、罹患が減少している。
・たばこ対策の充実
・健康的な生活習慣の普及
・感染症予防の充実

がんの早期発見

めざす姿：県民が質の高いがん検診を受診できている。
・がん検診の受診促進
・がん検診精度管理の充実 等

がん医療

がん医療の充実

めざす姿：がん患者が、質の高いがん医療を受けることができる。
・がん医療提供体制の充実
・がん医療の質の向上
・患者目線でのがん診療情報の提供
・小児・AYA世代のがん医療の連携促進

診断された時からの緩和ケア

めざす姿：がん患者等が、痛みやつらさが軽減され、療養生活に満足している。
・緩和ケア提供体制の充実
・緩和ケアの理解促進と情報提供の充実

地域連携

めざす姿：がん患者が、自分の望む場所で療養生活を送ることができる。
・拠点病院等の地域連携体制の充実
・在宅緩和ケア提供体制の整備及び充実

がん患者等への支援

相談支援・情報提供

めざす姿：がん患者等が、必要な情報を受け取れ、悩みや疑問が軽減している。
・相談支援機能の強化
・患者目線での情報提供の充実
・小児等世代に応じた相談支援体制の整備

がん患者の就労を含めた社会的問題

めざす姿：働く意欲のあるがん患者は安心して働くことができる。
・がん患者の治療と仕事の両立等の相談支援体制の充実
・がん患者の治療と仕事の両立支援体制の整備

がん教育・普及啓発

めざす姿：子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、がん予防や早期発見に注意を払っている。
・中学・高等学校におけるがん教育の充実
・小学校（高学年）における啓発活動の推進
・がん対策全般に関する普及啓発の推進

がん登録

めざす姿：がん患者ががん登録データを活用した質の高いがん医療を受けることができる。
・がん登録の精度向上
・がん登録データを活用したがん対策の検討・実施
・データを活用した情報提供等

これらを支える基盤整備

奈良県のがん対策推進体制について

奈良県

奈良県がん対策推進協議会

がん予防・早期発見

がん医療

がん患者等への支援

がん登録

がんの教育普及啓発

がん登録情報利用等審議部会

がん登録情報利用等審議部会

がん検診部会
胃 大腸 肺 乳 子宮

(疾病対策課)

(保健体育課)

(疾病対策課)

県がん診療連携拠点病院
(県立医科大学附属病院)

奈良県がん診療連携協議会

県立医科大学附属病院 都道府県がん診療連携拠点病院
県総合医療センター 天理よろづ相談所病院
近畿大学奈良病院 市立奈良病院
南奈良総合医療センター 国保中央病院
済生会中和病院 大和葛田市立病院

相談支援分科会
緩和ケア分科会
化学療法分科会
放射線療法分科会
登録分科会
院内がん分科会
地域連携分科会

連携

積極的に参画